

# 須田さん(岡中藤鬼)最優秀

## 創業100年 家業への思い

### 少年の主張県大会

日頃の生活を通じて、感じた思いを中学生が発表する第40回少年の主張県大会(県など主催)が15日、前橋市の県公社総合ビルで開かれた。ブロック大会を通過した生徒16人が、自身の主張を堂々と訴えた。最優秀賞には創業100年の実家のまんじゅう屋について語った須田くるみさん(藤岡鬼石中3年)の「かけがえのない故里」が選ばれた。

という。店を支えてくれた地元への恩返しを考え、「かけがえのない故里を守ってきたい」と自身の夢を強く訴えた。

### 墜落事故 語り継ごう

#### 上野村職員が慰霊登山

須田さんは、幼い頃は家業の忙しさに不満だったが、お客さんを温かくもてなす家族の思いに心を動かされた。発生から33年が経過した日航ジャンボ機墜落事故を若い世代に語り継ごうと、上野村役員の2人を含む、10代から50代の20人が大雨

の事故現場「御巢鷹の尾根」を慰霊登山した。若葉のふるさと協力隊の2人を含む、10代から50代の20人が大雨

最優秀賞を受賞した須田くるみさん(中央)と、優秀賞を受賞した(左から)富沢陽由さん、片野結菜さん、大村あかりさん、多胡斗稀さん



伊勢崎市の夜空を彩るで最高賞の内閣総理大臣賞「いせさき花火大会」(同に輝いた菊屋小幡花火店実行委主催)が15日、同市(高崎市)が演出。スターのラブリバー親水公園うぬマインを中心とした色とりどりの花火のほか、16日でも「天昇覚醒」夜空の宴と銘打ち、多くの家族連れやカップルらが約1万発の花火と音楽の華やかな共演を楽しんだ。伊勢崎、会場は打ち上げ前には近くの西部公園で市内の芸能団体が八木節や和太鼓などを披露した。

### 花火と音楽 共演華やか

#### 伊勢崎

引退する歌手の安室奈美恵さんにささげる花火もある。打ち上げ前には近くの西部公園で市内の芸能団体が八木節や和太鼓などを披露した。

8月の「第92回全国花火競技大会」(大曲の花火)

競技大会」(大曲の花火)

